茨城大学
Ibaraki University

第７回 茨城大学 カーボンニュートラル オープンセミナー

二酸化炭素（CO_2）濃度の上昇が地球の表面温度の上昇にどうつながるのか、これまでに地球温暖化の予測モデルで示され、カーボンニュートラルな社会を目指す動きが活発になりました。地球の生物圏で起きている事態は、『産業活動→CO_2増加→温暖化』のような単純なストーリーなのでしょうか。地球上には、人類の総重量の1万倍になる量の微生物が存在しています。目に見えない微生物は温暖化に関わっているのだろうか？さまざまな環境・生態系に棲んでいる微生物をコントロールすることは可能だろうか？を農学的な切り口から、みなさんと一緒に考えます。

会場 オンライン開催（Zoomウェビナー）

対象 どなたでもご参加いただけます

参加無料

日時：令和3年11月10日（水）15:00 – 16:30

「農学的な切り口で温室効果ガスの発生と消費を考えてみる ー微生物が、どのように気候変動に影響を与えているのか？ー」

講師：西澤 智康 氏
（茨城大学農学部 准教授）

申込み・お問い合わせ

お申込みは、事前に以下の申込みフォーム又は右記QRコードよりお願いいたします。（先着500名）

【セミナー申し込みフォーム】

＜主催＞茨城大学「2050年カーボンニュートラル」連続講演会タスクフォース

＜問い合わせ先＞研究・社会連携部研究推進課
TEL：029-228-8601 E-mail：gj-soumu@ml.ibaraki.ac.jp

茨城大学カーボンニュートラルHP
https://www.ibaraki.ac.jp/carbonneutral/index.html